



令和3年度

多北高 FRH 通信 第19号

令和4年4月5日(火)
多北高 FRH 推進委員会
探究推進部

サイエンスワールドとの連携事業

遺伝子解析技術について実験実習を通して学ぶため、2年生生理系生物選択者を対象に、下記のような日程で行われました。

- 日時 令和4年3月29日(火) 8:55~16:10 又は
令和4年3月30日(水) 8:55~16:10 のどちらか一日
※感染症対策のため、2日間に分散して実施。
- 場所 岐阜県先端科学技術体験センター(サイエンスワールド)
- 内容 DNAフィンガープリンティング実験(前半)
PCR法による遺伝子解析実験(後半)

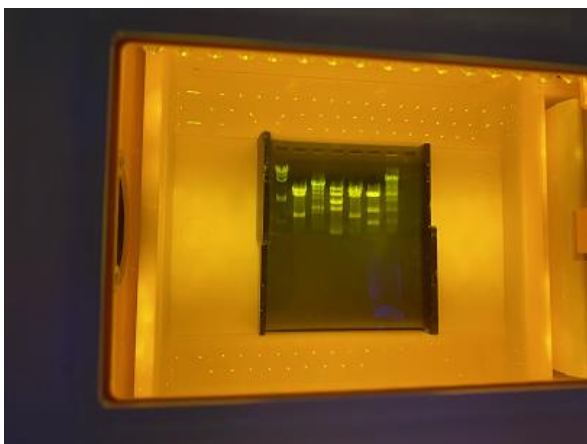
○参加生徒の感想

- ☆ 教科書の写真や文章だけで表現されている実験より、確実に記憶に残り、理解度も格段に上がりました。実験装置の使い方や実験の注意点など、細かいところまで学ぶことができました。電気泳動の仕組みなど、理解することができました。
- ☆ 今回の講座は、実験が好きなので参加しました。しかし思っていたよりも、実験道具の使い方や生物の勉強をすることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。とても良い経験になりました。今回学んだことを、受験やテストに活かして行きたいと思いました。
- ☆ 細かい作業が多くて、すごく集中したので疲れました。将来、研究なんて細かい仕事だからやりたくないって思っていたけれど、意外と面白かったです。実験の手順は多くて大変だったけれど、結果が出たときは「おー！」ってなり、感動しました。綺麗に実験結果が出て感動しました、とスタッフの人が仰っていて、嬉しかったです。
- ☆ 問題集で解いた問題を思い出しながら、実施しました。とても良いPCR法の復習になったし、とても楽しい思い出にもなりました！大学の実験ではもっと高度なことができると思うと、ワクワクするし、さらに遺伝子について学んでみたいと思いました。本当に参加して良かったです！

○講座の様子



マイクロリットルレベルの試薬を、測り取っているところ



PCR 法で増幅した遺伝子を電気泳動で確認



紫外線を当てて DNA を確認